

校 長 挨拶

本校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

私は平成29(2017)年4月1日に着任し、今年度で2年目を迎える榎木 伸司（にれき しんじ）と申します。本校は白鳥の飛来地として有名なクッチャロ湖をはじめ、ベニヤ原生花園など自然豊かな環境の中にあり、生徒は地域の教育資源を活用した教育活動に伸び伸びと取り組んでおります。

今年度は51名の新入生を迎え、全校生徒139名でスタートいたしました。本校は昭和26年の開校以来、68年の歴史を持つ宗谷管内の伝統ある高校のひとつであり、今年度は昨年度に引続き、普通科2間口を維持することができました。これもひとえに地域の皆様方のご支援の賜と理解しております。

また、本校が継続して取り組んできた地域連携を軸にしたキャリア教育の成果が認められ、今年度は創意工夫加配として教職員定数の1名増が施され、より充実した教育体制を敷くことができ、学校は活気に満ちています。

本校は昭和39年に制定した「生徒指標」として、次の3点を掲げており、

1. 謙虚で思慮深き人間となれ
2. 志を立て、困難に打ち克つ人間となれ
3. 健康で、人のために尽くす人間となれ

生徒も教職員もその達成に向け、授業はもとより、学校行事、自然観察学習、キャリア教育、部活動等に打ち込む日々を送っています。また、平成30年度は文部科学省より、「人権教育研究推進事業」の指定を受けることとなり、生徒並びに教職員の資質能力の向上にむけて、積極的に取り組んで参ります。

校長としましては「地域に支えられ、地域とともに歩む学校」を合言葉に、生徒の可能性を広げ、自己実現を支援する体制の充実を図るとともに、南宗谷の拠点校の一つとしての魅力ある取組の推進を経営方針に掲げています。

目標に向かって努力を継続する生徒、その支援に向けて常に研鑽に励む教職員、それを温かく、そして力強く支えていただいている保護者や地域の方々との連携強化に今後も努めて参ります。

豊かな自然やふるさとを愛する心を育み、生徒自らが積極的に学び、成長していけるよう、教職員一同、一丸となって教育活動に邁進する所存です。

本校のHPにつきましても、昨年同様、生徒の活動を中心に掲載し、今後も旬な情報をタイムリーに掲載していく予定です。お陰を持ちまして、昨年度1年間のアクセス数は、93000件を越えるまでに至りました。今年度も情報発信は学校理解のと捉え、本校のPR活動に尽力していきますので、今後とも変わらぬご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成30年4月9日

北海道浜頓別高等学校長 榎木 伸 司

